



漕代小学校だより



松阪市立漕代小学校 令和5年10月3日(火) NO.15
 ホームページ <http://www.koishirosho.com>
 E-mail: koishiro2es@matsusaka.ed.jp 校長 橋本 恵美子

地域が学び場 探究活動



6年生「櫛田の渡し」

「参宮街道」の探究をしている6年生は、「櫛田の渡し」はどんな様子だったのかと調べていくうち、直接体験してみたいと考えたようです。そこで、高木町の中西敏さんの紹介で、機殿地区在住の中川さんの和船で櫛田川を渡る体験をさせていただきました。安全



の見守りに来ていただいたみなさん、急なことにもかかわらず、集まっていただきましてありがとうございました。

のぼり旗コンクールで優秀賞に！



三重県松阪多気地区交通安全対策会議主催の「交通安全のぼり旗コンクール」で、優秀賞をいただきました。このコンクールは、子どもたちの交通安全意識を高めようと、平成11年から毎年行われています。地区内の小中学校、44校から出展があったようです。本校の児童会で作成したのぼり旗が選ばれ、9月20日に明和町総合体育館で、表彰されました。



なかよし班遊び



1年生から6年生の縦割り班で、遊びました。線を引いている6年生の周りに、1年生が嬉しそうに近づいていきます。ほれほれどいてよ、ぬれてしまおうよ。と優しい6年生です。

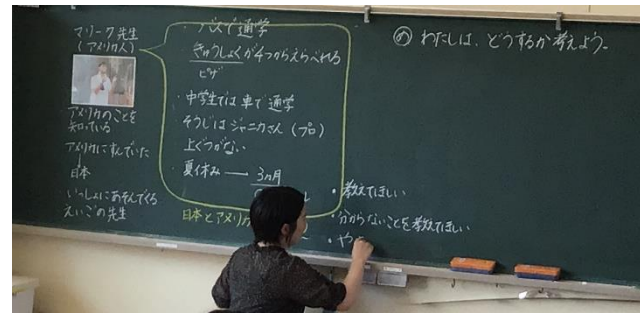


人権講演会

「多様性が尊重される社会に向けて」という演題で、マリークさんに日本での生活体験をお話いただきました。ご講演いただいた、Deveron Malik Dones(デヴェロン マリーク ドネス)さんは、ALT



(Assistant Language Teacher)として漕代小学校に来ていただいています。だから子どもたちにとっては、とても親しみのある英語の先生でもあります。マリークさんの話を聞いて、6年生の百村優太さんは、「いろいろな文化があることや、国によって生活様式が違うことがよくわかった、ほくは、新しい仲間をたくさんつくっていきたい。」村林陽菜里さんは、「中学校へ行っても、いろいろな人とコミュニケーションをとっていくことが大事だなと思いました。」と感想を伝えていました。



人権学習参観

3限目は、マリークさんの話を受けて、各学年で、「多文化共生」について学習を深めました。「自分を大切に思える子」「新しい仲間をつくっていける子」「仲間を大切に思える子」になってほしい、そういう子でいてほしいと私は願います。



親子行事

学習参観の後で、1年生、5年生、6年生が親子行事を行いました。PTA 学級役員の方々には、数日前からご準備をしていただきました。ありがとうございました。子どもたちの笑顔溢れる時間となりました。

5年生の風船を使ったゲーム等



6年生のカレンダー(木工作品)づくり



1年生のミニ運動会



